

ブダペスト 10 区 Kőbánya

❖ 基本情報 ❖

クーバーニャはブダペストの 10 区にある町で、人口は 78 万人である。町の名前はここで行われた石灰岩の採掘に由来している。その名前の意味は採石場である。都心から少し離れていて、南東の方面にある。

❖ 交通 ❖

クーバーニャに鉄道や、地下鉄や、バスや、市電などで行くことができる。

- 鉄道で行く場合、ブダペストの Nyugati 駅で S21 か S50 の電車に乗ると 10 分で Kőbánya alsó 駅に着く。ブダペストの Keleti からだと S60 と S80 と G60 に乗ると 5 分ぐらいで Kőbánya felső 駅に着く。
- 地下鉄で行く場合、Kőbánya-Kispest 行きのメトロ 3 番機 (M3) に乗ると着く。
- 市電で行く場合、クーバーニャにある (Szent László Tér) セイント・ラスロ広場駅に様々な市電が止まる。37、37A、28、28A、62、62A、3 番市電もセイント・ラスロ広場を通る。
- バスでいく場合、9 番のバスの終点は Kőbánya alsó にあるが、いつも混んでいて交通渋滞に引っかかることが多い。

❖ 歴史 ❖

クーバーニャが最初に記録に登場したのは 1873 年 11 月 17 日である。クーバーニャはブダペストができたころまだ 8 区の一部で郊外にあった。しかし、1950 年に大ブダペストができ、クーバーニャはブダペストの中心に近い 10 区になった。

この土地は地質学的な特徴から採掘に適していた。煉瓦工場が建てられ、タイル生産も盛んであった。丁度ブダペストの建材要求も高かったので、クーバーニャは非常に重要な区になった。

ハンガリー科学アカデミーの宮殿とエトヴェシュ・ロラーンド大学の図書館もクーバーニャで採掘された石灰岩から建てられた。しかし、危なくなったため 1890 年に採掘が禁じられた。クーバーニャは葡萄とビールでも有名であり、採掘によってできた洞窟と地下室がワイナリーとブルワリーに最適な場所になった。

有名になった酒造場を 1850 年に開き、この時にバウベールやクルセマン、そして後でドレイヤーと名付けられたペルムッテー酒屋もここに生まれた。ちなみに、今のドレイヤーはアサヒグループホールディングス株式会社が運営している。

しかし、19世紀の末に葡萄がクーバーニャから消え、洞窟と地下室の間にできたトンネルシステムも第二次世界大戦でシェルターや重要な書類と機械の保存倉庫や軍司令部として使われた。爆撃から守るためハンガリーの航空機製造の一部もここに移された。今はただの倉庫と茸を育てる為にしか使われていない。しかし、2010年から「アンダーワールドカップ」というバイクレースがここで行われている。

クーバーニャがブダペストの10区になるとともに工場もたくさん構成され、人口は1869年の4353人が1910年では51034人に増加したが、急激な進歩は色々な問題を起こした。数多くの労働者階級の家族がクーバーニャに移り住んだが、住む場所が無く、スラム街が増え、住宅街の建設も必要になった。更に、教育問題を解決する為1904年に高校も建てた。

ブダペスト 10 区



面積 : 32.49 km²

総人口 : 78,414 (2016)

人口密度 : 2,413/km²
(2016)

市長 : Kovács Róbert
Antal コヴァチ・ローベ
ルト・アンタル

側と紋章 :



町のサイト :

<https://www.kobanya.hu>



Dreher

❖ 有名人 ❖

Lechner Ödön

レヒネル・エデン

1845 年に生まれた建築家である。ハンガリーでは分離派の先駆者であり、王の顧問、そしてフェレンツ・ヨージェフ騎士団の一員でもあった。1866 年からベルリン建築アカデミアに 3 年通い、イタリアやフランスやイギリスで研究を続け一人前の建築家になった。クーバーニャのセイント・ラスロ教会とセイント・ラスロ高校を設計した人である。第一次世界大戦の前、1914 年の 7 月に 68 歳で亡くなられた。



❖ 名所 ❖

Szent László Templom セイント・ラスロ教会

町の中心、セイント・ラスロ広場にあるローマカトリック教会である。1894 年と 1899 年の間レヒネル・エデンによって建てられた折衷と分離派式を重ねた建物である。

建てるのに使われた煉瓦はクーバーニャのレヒネル煉瓦城で制作された。更に陶芸の部分はジョルナイ陶磁器工場で作られ、この為ヨーロッパ中で高く評価される教会になった。

教会の十字架は 1897 年 8 月 11 日に神聖化された。

第一次世界大戦後、文化財に認定された。

第二次世界大戦で酷く壊れて、ドイツ人達がシューティングステーションにした。その後、ロシア人が納屋として使い、1967 年に燃やされてしまった。しかし 1991 年にやっと修理が終わり、信者が訪ねられるようになった。



住所 : 1102 Budapest, Szent László tér 25.

Szent László Gimnázium セイント・ラスロ高校

ブダペストの有名な高校の一つで、1914 年にレヒネル・エデンとワーゴ・ヨージェフの設計を元に建てられた。

昔ハンガリーで一番多くの言語を勉強できた高校だった。今でも様々な言語、例えば英語や、ロシア語や、フランス語や、ドイツ語や、ラテン語などが勉強できる。それにサークルとして日本語も勉強できる。

19 世紀の半ばにクーバーニャの人口は急激に増加し、教育はその進歩に追いつくことができず、教育不足の問題が発生した。この事態を回避する為 1904 年に新しい高校を開いたが長く持たなかった。しかし、1907 年に十区国立高校を開き、すぐ生徒で一杯になったため、レヒネル・エデンが新しい校舎を設計するように頼まれた。セイント・ラスロの名前を 1921 年にもらい、そして戦後 1969 年に建て直された。色々な映画の舞台としても使われたこともある。



住所 : 1102 Budapest, Kőrösi Csoma Sándor út 28-34.

Tűzoltó Múzeum

消防隊博物館

消防隊博物館は消防隊の仕事や消防の道具を紹介する展示である。ハンガリーでは最初の消防隊博物館は19世紀の初めにブダペスト 有志消防団によって開かれた。似たような個人的な展示は田舎の消防署でも開かれたことがある。



ブダペスト消防隊博物館の別名は災害対策セントラル博物館である。

この展示は1955年に開かれて、10区クーバーニャのマルティノヴッチ広場にある。ここでは昔から現在までの火事に対する戦いの歴史や道具と技の進歩や消防隊の毎日を紹介している。



住所：1105 Budapest, Martinovics tér 12.

Csősztorony

畑守り人の塔

畑守り人の塔はロマン主義の建物で、昔のクーバーニャの葡萄文化の記憶を表している。1844年に建てられ、1949年から歴史的建造物として守られている。

19世紀の初めにクーバーニャの葡萄収穫が賊によって荒らされて、村人が悪事を止めるために葡萄山の天辺にこの畑守り人の塔をたてた。ゾファール・ローリンズの設計を元に建てられ、ブライン・フェレンツが工事の責任者だった。

あいにく19世紀の末に葡萄がクーバーニャから消えてしまったが、塔が残された。1896年から警察が使い、20世紀から飲み屋とレストランになっている。畑守り人の塔の写真はクーバーニャの紋章にも描かれている。



住所：1104 Budapest, Harmat u. 31.

Conti-Kápolna

コンティ・チャペル

コンティ・チャペルはクーバーニャの一番美しく、一番古い歴史的建造物である。

18世紀のペストの生き残りとしてイタリアの子孫のコンティ・アントル石切り名人とその妻が建てたチャペルである。このチャペルを自分たちをペストから守ってくれたセイント・マリアを崇拝するため1739年にバロック風に設計された。

祭壇にある絵はインシュブルック・マドンナの清書であり、チャペルにある石像は全部コンティ・アントルが自分の手で彫ったものだ。

1786年にヨージェフ二世が閉鎖しようとしたが、コンティファミリーの人脈によって1802年にまた信者たちのものとなった。クーバーニャの日曜日礼拝が毎週ここで行われた。第二世界大戦で損害を受けたが、1947年に修理された。このチャペルはクーバーニャの中心でもある。



住所：1103 Budapest, Kápolna tér.

Zsinagóga - Mindenki Temploma シナゴーク「みんなの教会」

このシナゴークはクーバーニャに住むユダヤ人の頼みに応じてジョン・テリ・リチャードが1907年に設計し、1909年から1912年にかけて建てた。

ユダヤ人のコミュニティは私立学校や慈善団体や老人福祉施設や公共キッチンを経営し、1920年に燃やされた屋根も数日で直せるぐらい強いコミュニティだった。しかし、ホロコーストのせいでユダヤ人は消え去れ、シナゴークは売られた。

売られた後、まずは博物館になり、劇場として使われ、ハンガリーテレビの倉庫にもなった。1974年にやっと歴史的建造物となったが、壊れかけた状態にあった。

この廃墟みたいになったシナゴークはあるキリスト教徒に買われ、「みんなの教会」の名前がつけられた。1989年から「みんなの教会」キリスト教と人道主義ファウンデーションがシナゴークの建物を一緒に使っている。



ドネーションとボランティア活動によってシナゴークを改修し、1991年に竣工式が行われた。それから「みんなの教会」キリスト教の文化的イベントの会場になった、公共キッチンの代わりにパン屋さんを開いて、他のビルでは人道主義者ファウンデーションがアルコールと麻薬中毒リハビリを行なっている。



住所：1105 Budapest, Cserkesz utca 7-9.

Népliget ネープリゲト

ネープリゲトはブダペストの一番大きな公園である。

1868年に開かれ、今の大きさになったのは1942年の末だった。

129ヘクタールの大きさで、緑が豊かでリラックスと散歩に最適な場所である。建設は1855年に始まり、この敷地は昔砂鉱山だったため多くのアカシア木を埋めて、土を豊饒にした。

この公園には手品を披露する広場や映画館や、車とモーターレースや、サーカスなどがあり、中欧の一番長いローラーコースター「カルパートクからアドリアへ」もあった。1977年に開かれたプラネタリウムは非常に人気があったが、2017年に廃館となった。

ネープリゲトの一部はセンテナリウムパークという名で、首都の3つの部分、ペスト、ブダとオーブダが一つになったことの100周年記念に作られた。しかし、メンテナンスができず、酷く壊れかけている。

住所：1101 Budapest.



❖ 宿泊施設 ❖

Expo Congress Hotel エクスポー・ kongress・ホテル

住所：1101 Budapest, Expo tér 2.

宿泊費：約 1 万 5 千 HUF / 1 泊

部屋のタイプ：スタンダードルーム、スペリアールーム、スペリアールームエクストラベッド付き。

サービス：無料パーキング、無料 Wi-fi, カフェとレストラン、バー、ウエルネスなど、動物連れも可、朝食は有料である。

Kőbánya felső 駅から散歩で 123 分

<https://www.mellowmoodhotels.com/hotels/expo-congress-hotel/>



Hotel Amadeus

ホテル・アマデウス

住所：1141 Budapest, Fogarasi út 123.

宿泊費：約 1 万 HUF / 1 泊

部屋のタイプ：ベッドが 2 つ、ダブルか 2 つのシングルベッド、子供用ベッドが付けられる。

サービス：無料パーキング、無料 Wi-fi, スパー、バー、レストラン、ルームサービス、動物にも最適、障害者にもいい、エアコン付き。

Örs Vezér 広場にとっても近いところにある。

<https://www.amadeushotel.hu>



Hotel Gloria Budapest City Centre ホテル・グロリア

住所：1089 Budapest, Bláthy Ottó utca 22.

宿泊費：約 1 万 HUF / 1 泊

部屋のタイプ：スタンダードルーム、スペリアールーム、ダブルルーム、ファミリールーム。

サービス：無料パーキング、無料 Wi-fi, エアコン付き、レストラン、しかし朝食は有料である。

ネープリゲトから歩いて 5-8 分。

<https://www.hotelgloria.com/en/>



❖ 飲食店 ❖

Zila vendéglő ジラ・レストラン

評価: 4.3/5

住所: 1105 Budapest, Gergely utca 4.

営業時間: 月~土 午前 10 時から午後 10 時まで
日 午前 10 時から午後 8 時まで

雰囲気があり、美味しいハンガリー料理を食べられる店、
しかしちょっと高い。
待ち合わせや同窓会には最適な場所である。

<http://www.zilavendeglo.hu>



Kő Cafe 石・喫茶店

評価: 4.3/5

住所: 1105 Budapest, Előd u. 1.

営業時間: 月~金 午前 8 時から午後 8 時まで
土~日 休日

色々なハンガリー料理を食べ、美味しいコーヒーを飲むことが
できる。イベントや結婚式などがここに行われることが多い。

<http://www.kocafe.hu>



Torockó

vendéglő トロツコー・レストラン

評価: 4.5

住所: 1105 Budapest, Martinovics tér 2.

営業時間: 月~日 午前 11 時から午後 10 時まで

1906 年に開店した、代々引き継がれているレストランで、イベントや、お祝いにも最適。子供を
連れて行くなら、子供が遊べる閉じた庭がある。120 種類以上の料理を提供し、ハンガリーと外国
の料理も味わえる。

<http://www.torockovendeglo.hu/fooldal>



❖ 小売店 ❖

IKEA イケア

長くハンガリーに滞在することになる場合、イケアを訪ねることをお勧めする。

10 区のクーバーニャと 14 区のズグローの境にはオーシュ・ベゼール広場(örs vezér tér)があり、ここにはハンガリーで 3 つの店舗しかないイケアという家具屋がある。



イケアでは家具だけではなく、食器類や、夜具や、電気製品や、物入れや、デコレーションなども買える。それに商品は非常に良質が良く、お洒落で、値段がいい。家具を買う場合自分の車か、イケアのサービスでも家まで届けることができる。しかし、イケアで買い物をするものの短所は、買った家具が複雑ではない場合、自分で組み立てなければならないことである。組み立てる為の説明書を貰えるが、誰かの助けが必要になる。買い物に行く前イケアのアプリで買いたいものを探し、リストを作ることができる。このリストのお陰で合計金額を先に分かるし、その品は店舗のどこかにあるのかも分かる。買い物する間に疲れた場合、イケアのレストランでは美味しいスウェーデン料理をいい値段で食べられる。食事をする為だけにイケアへ行く人もある。

営業時間： 月～土 午前 9 時から午後 9 時まで
日 午前 9 時から午後 8 時まで

住所： 1148 Budapest, Örs vezér tere 22.



<https://www.ikea.com/hu/hu/>

Árkád アーカード

イケアから市電のアンダーパスを通ればアーカードに着く。ここは繁華街に近い、色んな店が揃っているショッピングセンターである。アーカードに無いものはイケアの隣にある似たような店舗、シュガー (Sugár) というスーパーマーケットにきつとある。

ここでは文房具屋の Kes Papír や、SPÁR というスーパーや、電気製品専門店の Media Markt や、ビデオゲームショップの Konzolvilág と G2Shop や、新しいメガネをいい値段で作る Vision Express や、新しい電話を買えるそして使う為の手続きを済ませることができる Telenor や、ドラッグストアの DM など、服と靴を買える店の数々が揃っている。アーカードでは買い物の以外に食事をすることもできる。色んなレストランや、ファーストフードの店、ケーキ屋、パン屋、アジアと日本料理のお店もある。全部の店がアーカードと同じ時間に閉まる。

営業時間： 月～土 午前 10 時から午後 9 時まで
日 午前 10 時から午後 7 時まで

住所： 1106 Budapest, Örs vezér tere 25/A

<https://www.arkadbudapest.hu>



❖ 歩き方 ❖

1. イケア



2. アーカード



3. ホテル・アマデウス



4. エクスポート・コング
レス・ホテル



5. ホテル・グロリア



6. トロッコー・レスト
ラン



7. ジラ・レストラン



8. 石・喫茶店



9. セイント・ラスロ教会



10. セイント・ラスロ高校



11. 畑守り人の塔



12. 消防隊博物館



13. シナゴグ
「みんなの教会」



14. ネープリゲト



15. コンティ・チャペル



クーバーニャの地図